

「私はそう 思い込んでいました」

それは、5教科の学習内容かもしれません。友だちとの関係なのかもしれません。……あなたは、どのようなときに、この表現を遣いますか？

この表現は、以前認識していた事柄が間違いや誤解だったことに気づき、それを学び直した結果、発せられるものです。

◆◆◆
来る12月1日は「世界エイズデー」。

エイズとは「後天性免疫不全症候群」のことです。世界規模でのエイズの蔓延防止と患者・感染者に対する偏見や差別の解消を目的に、WHO（世界保健機関）が1988年に制定したものです。以来、毎年この日に世界各国でエイズに関する啓発が行われています。

エイズは、ハンセン病やその他の感染症と同じように、誤った

た認識によって偏見や差別にさらされ、それは今も続いています。一人一人がエイズについての正しい知識を学び直すことで、偏見や差別をなくすることにつながるのです。

◆◆◆
ときに私たちは、それが間違いや誤解だと気付かずに入

入れ、偏見や差別に囚われてしまふことがあります。「私はそう思い込んでいました」——この表現が素直に出たとき、人はさらに深く、自分を見つめ直すことができるかもしれません。（厚生労働省HPより抜粋）



【レッドリボン】
エイズ支援のシンボルマーク。
真っ赤なリボンです。

【レッドリボン】の意味

- ① エイズで亡くなった人への哀悼
- ② エイズへの理解と支援
- ③ エイズに差別や偏見をもっていないという意思表示



お知らせ

人権セミナーは無料です。希望される方は、各講座の担当課に電話またはFAX、e-mailでお申込みください。

延岡市では、毎年「人権セミナー」を開催しています。人権・同和教育問題についての正しい理解を深めるとともに、偏見や差別の解消を図るための取組です。今年度は2つのプログラムが予定されています。

第14回あなたの大切な人に伝えたい「こころのメッセージ」

応募作品4442編から珠玉の100編を選出。岡富中から6編が入選しました。以下の場所で展示されますので、ぜひご覧ください。

【展示会場・日時】

- ① カルチャープラザのべおか2F
12月8日(火)～13日(日)9:00～17:00
- ② 市役所1F市民スペース
12月16日(水)～25日(金)の平日8:30～17:15

(岡富中の作品より)

〈一番の友達へ〉アルバムに入りきらないほどの思い出をありがとう。ひまわりみたいな笑顔が大好きだよ。これからもよろしくね。(1年)
 〈亡くなったひいばあちゃんへ〉おばあちゃん、たくさん僕の名前を呼んでくれましたね。今はもう聞けません。もう一度、声が聞きたいです。(2年)
 〈祖父へ〉「大丈夫」の一言で片付けられないで病院に行く事も大切だと思います。少しでも長く一緒にいたいんです。(3年)
 〈お母さんへ〉私、お母さんのちょっとした優しさに気づいているんだ。でも言葉にできなくて。いつか伝えたいありがとう。(3年)
 〈大好きなばあばへ〉淋しいな…会いたいよ…家に行っただけもういないんだ…俺が泣いたらばあばが泣くから俺は泣かずに笑うんだ。(3年)
 〈友達へ〉いつもありがとう。私が、辛い時、そっと肩に手をおいてくれて。とても強かった。(3年)

【ご家庭から】ご感想をお待ちしております。学級担任にお渡しください。

年 組／お名前 (ペンネームもO.K.です)

◆書いていただいた内容をこの通信で紹介してもよろしいですか？ (○・×)